

教育改革アリーナ No. 2

本学初となる「全学 FD 研究会」の開催が来週と迫りました。関係部局のご協力をいただき、現在のところ全学で 147 名の参加をいただくこととなり、心より感謝申し上げます。

さて、10 月 15 日から 17 日にかけて、プログラムレビューの世話人の先生方と打ち合わせ・意見交換を行って参りましたが、15 日の打ち合わせ内容は未整理の部分が多かったために、全体をシンプルにしました。

当日必要とする資料を本メールに添付いたしますので、予め目を通しておいていただければ幸いに存じます。なお、これらの資料は当日配布しませんので、必要に応じてご自身でご準備いただきますようお願いいたします。

主な変更点は以下の通りです。

1. ご参加いただく先生方の事前のご準備は、「DP を読んできていただく」と「DP へのポイント配分を考えてくる」の 2 点にまとめました。(シラバスの持参は不要です)
2. 当日プログラムレビューで話し合っていた内容は、「望ましい水準」と「評価方法」の 2 点に絞り込みました。
3. 「DP エフォート」の名称は暫定的に「DP のポイント配分」と訂正いたしました。
4. 基盤教育のプログラムごとの先生方の配置はほぼ第 3 希望内に収めました。学類が判断した場合、移動することも可能とします。(その場合はメールでご連絡をお願いいたします)

添付書類

- ① 実施要項
- ② 基盤教育のプログラムレビュー割り当て
学類世話人、会場一覧
- ③ 成績評価のガイドライン
- ④ 機関別認証評価のポイント
- ⑤ 全学および各学類ごとの DP
- ⑥ シラバス形式
- ⑦ 提出用レビューシート